

〈報道関係のみなさま〉

4月17日、「フェスティバルシティ」誕生

「CREATIVE が生まれる“まち”」始まる 商業施設は同時開業、オフィスも順次入居

朝日新聞社(渡辺雅隆社長)、竹中工務店(宮下正裕社長)、朝日ビルディング(阿部圭介社長)は25日、大阪市北区の中之島地区で開発を進めてきました国内最高の超高層ツインタワー(高さ200m)を、4月17日(月)に「フェスティバルシティ」と名付けて街開きすることを発表します。先に完成・開業した「中之島フェスティバルタワー」(東棟)に続き、建設中の「中之島フェスティバルタワー・ウエスト」(西棟)が3月末に完成します。経済・文化の拠点として創造的な発信を目指す「CREATIVE(クリエイティブ)」が生まれる“まち”が始まります。

街開きとともに西棟の全17店舗が開業し、東棟の店舗と合わせて計49店舗が集まる中之島最大の商業施設「フェスティバルプラザ」は全面開業となります。また西棟では、企業・事務所がオフィスフロアに順次入居していくほか、ヒルトン・ワールドワイド(米国)の最高級ホテル「コンラッド大阪」が今夏に開業し、公益財団法人香雪美術館(神戸市)の分館「中之島香雪美術館」が来春に開館する予定です。



④完成を待つ中之島フェスティバルタワー・ウエスト(左)。隣の中之島フェスティバルタワーとともに「フェスティバルシティ」を形成します。

④堂島川(右)と土佐堀川に囲まれた中之島。中央にそびえ立つ超高層のツインタワーは新たなランドマークになります。

大阪市政記者クラブ、大阪経済記者クラブに、この資料を同時提供しています。



〈お問い合わせ〉

朝日新聞大阪本社 広報担当 TEL 06-6201-8435
商業施設関係
朝日ビルディング TEL 06-6231-7555



press release

2017年1月25日

朝日新聞

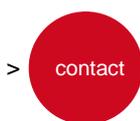
朝日新聞大阪本社 〒530-8211 大阪市北区中之島 2-3-18

【シティ概要】

シティを形作るツインタワーは、形状が似たオフィス中心のビルとしては国内最高になります。その真ん中を公道(四つ橋筋)が通っている光景は世界的に珍しいと言われます。ユニークで独特な景観をつくり出す東西両棟とも、国内トップクラスの耐震性、河川水を利用した地域冷暖房やLED照明をはじめとする優れた省エネ機能を持ち、非常用発電機による72時間電気供給や十分な備蓄倉庫など関西トップクラスのBCP(事業継続計画)や防災・減災に対応しています。両棟合わせて1万2000人が働くシティは、音楽の殿堂・フェスティバルホール、コンラッド大阪、中之島香雪美術館、多目的ホール「中之島会館」、フェスティバルプラザを備える経済・文化の一大拠点になり、大阪の新たなランドマークが誕生します。

開発年表

- 2007年 4月 「大阪・中之島プロジェクト」発表
- 2008年 2月 高さ200mの超高層ツインタワーとなる計画概要発表
- 2010年 1月 中之島フェスティバルタワー着工
- 2012年 11月 中之島フェスティバルタワー完成。フェスティバルプラザ開業
- 2013年 1月 中之島フェスティバルタワー・ウエスの建設計画発表
- 4月 フェスティバルホール新装オープン
- 2014年 6月 中之島フェスティバルタワー・ウエスト着工
- 2017年 3月末 中之島フェスティバルタワー・ウエスト完成
- 4月17日 「フェスティバルシティ」街開き
- 夏 コンラッド大阪開業
- 2018年 春 中之島香雪美術館開館



〈お問い合わせ〉

朝日新聞大阪本社 広報担当 TEL 06-6201-8435
商業施設関係
朝日ビルディング TEL 06-6231-7555



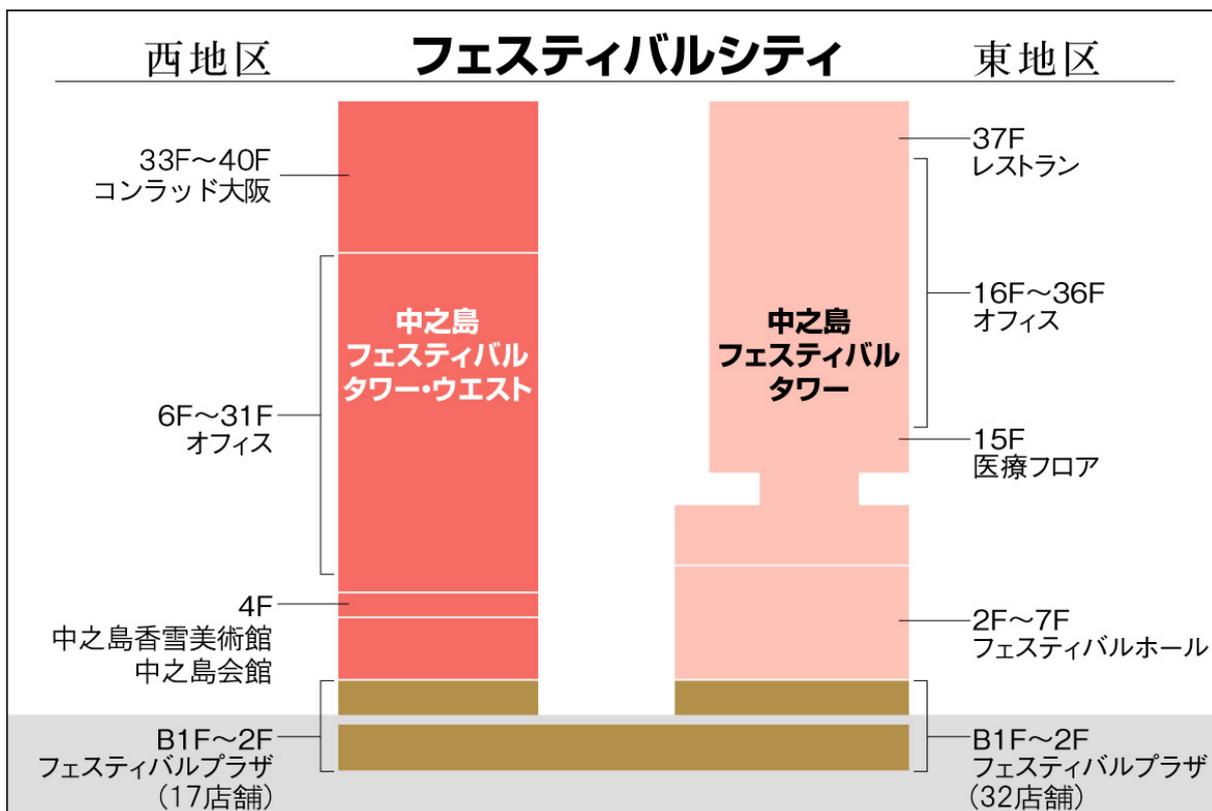
press release

2017年1月25日

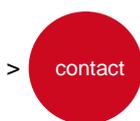
朝日新聞

朝日新聞大阪本社 〒530-8211 大阪市北区中之島 2-3-18

事業・建物概要



	中之島フェスティバルタワー・ウエスト(2017年3月末完成)	中之島フェスティバルタワー(2012年11月完成)
所在地	大阪市北区中之島3丁目2-4	大阪市北区中之島2丁目3-18
敷地面積	約8,377㎡	約8,150㎡
延べ床面積	約151,146㎡	約146,209㎡
階数	地上41階、地下4階	地上39階、地下3階
建物高さ	200m	200m
構造	鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄筋コンクリート造	
主な用途	ホテル、事務所、美術館、ホール、店舗等	事務所、ホール、店舗等
駐車台数	約540台	
事業主	株式会社朝日新聞社、株式会社竹中工務店	株式会社朝日新聞社、株式会社朝日ビルディング
設計・監理	株式会社日建設計(構造・設備設計協力:竹中工務店)	株式会社日建設計
施工	株式会社竹中工務店	



〈お問い合わせ〉

朝日新聞大阪本社 広報担当 TEL 06-6201-8435
商業施設関係
朝日ビルディング TEL 06-6231-7555



press release

2017年1月25日

朝日新聞

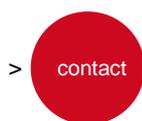
朝日新聞大阪本社 〒530-8211 大阪市北区中之島 2-3-18

【まちづくり方針】

堂島川と土佐堀川にはさまれた中之島。フェスティバルホールをはじめ、国立国際美術館、大阪国際会議場、大阪大学中之島センターなど文化芸術・ビジネス・学術が集まる「水都・大阪のシンボルアイランド」と言われています。大勢の人たちがオフィスフロアで働き、文化芸術に触れ、上質で価値のある時間を過ごす空間をつくり出そう。そう考えて、「華やぎのある大人の街」を開発コンセプトとしていました。シティ誕生に合わせ、開発コンセプトを具体化する更なるステージとして「CREATIVE(クリエイティブ)が生まれる“まち”」を新たなコンセプトに掲げました。ビジネス、芸術、食文化、ライフスタイルなど、様々な分野で他にはない街の魅力を感じてもらい、心豊かで創造的な情報発信拠点を目指します。

【キービジュアル、シンボル・ロゴ説明】

魅力的な国際都市を目指すため、海外アーティストとの協業を試みました。その象徴として、水辺地区に文化ゾーンが広がり、中之島と状況が似ている英国・ロンドンのサウスバンク地区でデジタルアートイベントを主催した国際的なアーティスト集団「onedotzero」(ワン・ドット・ゼロ)に、シティのイメージ画像となる「キービジュアル」を依頼。onedotzero のネットワークを生かし、英国人イラストレーター、オーウェン・デイビーさん(29)とのコラボレーションが実現しました。少しくラシックで落ち着いた色調が持ち味で、シティ全体が醸し出す上質感やエレガントさと同時に、人やアイデアが集まり、クリエイティブな要素が生まれる様子を表現しました。今後、ポスターや Web などで発信していきます。



〈お問い合わせ〉

朝日新聞大阪本社 広報担当 TEL 06-6201-8435
商業施設関係
朝日ビルディング TEL 06-6231-7555



press release

2017年1月25日

朝日新聞

朝日新聞大阪本社 〒530-8211 大阪市北区中之島 2-3-18

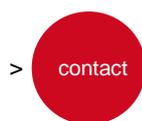
西棟のシンボル・ロゴ(左)は、すでにある東棟のシンボル・ロゴ(右)との一体感を考えて「F」のモチーフを対称的に変化させ、青色の2本のラインで中之島を象徴する川をイメージしました。シティのシンボル(中央)は、両棟のシンボルを合わせて一つのまちを形成するツインタワーを表現し、「FESTIVAL CITY」のロゴを組み合わせました。キービジュアルとともに活用します。



【商業施設一覧】

西棟の商業ゾーンに出店する全 17 店舗のうち、西日本初 2 店舗、大阪初 1 店舗になります。また、出店を機に 6 店舗が新業態を提案します。開業時には東棟の商業施設と地下通路でつながり、京阪渡辺橋駅、地下鉄肥後橋駅とも地下で直結します。

中之島フェスティバルタワー・ウエスト			
店名	業種	店名	業種
【地上 2 階】 5 店舗		【地下 1 階】 7 店舗	
焼肉トラジ	焼き肉	Boulangerie a bientôt	ベーカリー
Dynamic Kitchen&Bar 響 ※大阪初	和食ダイニング*	RED BRICKS ※西日本初	ビア&グリル
石窯料理とクラフトビール ROAST ※新業態	石窯料理	SPICE&HERB SUPER “DRY”	スパイス&ハーブ料理
鮨 美寿志 ※西日本初	寿司	ラーメン Zikon而今	ラーメン
福吉兆 ※新業態	日本料理	中之島スペインバル erco ※新業態	スペインバル
【地上 1 階】 5 店舗		鳥料理 藤よし ※新業態	焼き鳥、釜飯
Aesop	スキンケア	ファミマ!!	コンビニエンスストア
FIFTH SEASON ※新業態	無国籍料理	※店舗の詳細情報は別添の資料をご覧ください。	
和光	専門店(宝飾、雑貨など)		
MAGATAMA ※新業態	セレクトショップ*		
Drip-X-Cafe	カフェ		



〈お問い合わせ〉

朝日新聞大阪本社 広報担当 TEL 06-6201-8435
商業施設関係
朝日ビルディング TEL 06-6231-7555



press release

2017年1月25日

朝日新聞

朝日新聞大阪本社 〒530-8211 大阪市北区中之島 2-3-18

【ホテル、美術館、会館概要】

ヒルトン・ワールドワイド(米国)の最高級ホテル「コンラッド大阪」は、高層部の 33～40 階に入ります。33～37、39 階が計 164 の客室で、全室 50 平方メートル以上と国内最大級。38～39 階は宴会場、チャペル、スパ、フィットネスジム、プールを備えます。最上階の 40 階はフロントロビーとレストランになります。コンラッドの日本進出は東京に次いで 2 カ所目で、西日本では初。

公益財団法人香雪美術館(所在地・本館とも神戸市)が分館の「中之島香雪美術館」を 4 階に設置します。本館は 1973 年に開館し、朝日新聞社創業者の村山 龍平^{りゅうへい}が収集した日本・東洋の古美術などを収蔵しています。分館は展示面積約 630 平方メートルで、国宝や重要文化財の展示が可能な都心型美術館になります。

隣接して中之島会館(約 280 席)を設置し、講演会やシンポジウム、式典、ミニコンサートなど幅広く活用します。中之島香雪美術館とともに文化交流施設の核となります。

事業者代表コメント

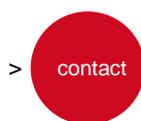
朝日新聞社 常務取締役・大阪本社代表 後藤 尚雄(ごとう・ひさお)

計画発表から約 10 年。いよいよ「フェスティバルシティ」が「水都・大阪のシンボルアイランド」の中之島に誕生します。堂島川と土佐堀川に囲まれた中之島は、文化芸術・ビジネス・学術の施設が集まり、魅力的で潜在的な可能性を秘めた地区です。シティはその中之島を象徴する存在であり、新たなまちづくりの牽引役を務めていくこととなります。単に新しいランドマークにとどまらず、心も豊かになるような憩いの場所として創造性あふれる情報を発信し、大阪の魅力づくりに地域とともに取り組んでいきます。

【ご参考】

本日、「フェスティバルシティ」のホームページを開設しました。

アドレスは「<http://www.festival-city.jp/>」。



〈お問い合わせ〉

朝日新聞大阪本社 広報担当 TEL 06-6201-8435
商業施設関係
朝日ビルディング TEL 06-6231-7555



press release

2017年1月25日

朝日新聞

朝日新聞大阪本社 〒530-8211 大阪市北区中之島 2-3-18

【添付資料】

〈中之島フェスティバルタワー・ウエスト新規店舗一覧〉

◆ビジネスから接待まで、プレミアム感たっぷりの非日常空間でお食事をお楽しみください◆
2F・店舗数：飲食5店舗

● 焼肉トラジ

株式会社トラジ



トラジとは、韓国語で“桔梗の花”のこと。古くからその根は生薬として用いられており、「医食同源」の心を込めて店名にしたという。トラジの花のように見た目にも美しい料理・食して美味しく健康になる料理をお客様に提供してまいります。

おいしく召し上がっていただくために、各テーブルに焼き手をつけてコース料理をお出しする予定です。

東京発のお肉は厚く切ったほうが素材の旨みがダイレクトに伝わるというこだわりのもと、首都圏を中心に厚切り焼肉店として人気を集め、成長してきた焼肉トラジの大阪2号店目となります。

● Dynamic Kitchen&Bar 響 (ヒビキ)

大阪初

株式会社ダイナック



～白で始まり、白で終わる～

始まりの白は、200年の歴史を持つ老舗「川島豆腐店」の大豆の深く濃い味わいと風味を楽しめる豆腐。締め白は、島根県産仁多米のコシヒカリ。甘味があり、石釜でじっくり火を入れることで味わいが幾重にも増します。

本物の素材を提供する全国各地の生産者と信頼を築き、季節ごとに厳選した素材を取り寄せています。素材の味を生かすために保存状態や包丁を入れる回数、調味料にもこだわるのが「響」の極意。素材の旨みを最大限に引き出す「鉄板料理」に代表される匠の技と居心地のよい時間を演出する上質な接客サービス、洗練された趣のある空間が織りなす「普段の上等」を是非ご堪能ください。

● 石窯料理とクラフトビール ROAST (ロースト)

新業態

アサヒフードクリエイティブ株式会社

石窯料理とクラフトビール
ROAST

温度帯の異なる3つの特製石窯で、お肉や鮮魚、旬の野菜を熱々、ジューシーに焼き上げるロースト専門店。

店内はモダンでシンプルでありながら、どこかクラシカルな雰囲気がある漂う空間。海外の旅先で食事をしているような雰囲気の中で、当社醸造のオリジナルクラフトビールと石窯料理とのペアリングをお楽しみください。

〈お問い合わせ〉

朝日新聞大阪本社 広報担当 TEL 06-6201-8435

商業施設関係

朝日ビルディング

TEL 06-6231-7555

>

contact



press release

2017年1月25日

朝日新聞

朝日新聞大阪本社 〒530-8211 大阪市北区中之島 2-3-18

● 鮨 美寿志 (ミスジ)

西日本初

株式会社につぱん

鮨 美寿志

「美しい寿司を本物の美味しさで志す」

お客様にゆったり語らい、上質な空間で鮨をご堪能いただきたいと、カウンター個室をご用意。土佐堀川を眺めながら味わえる座敷カウンター個室が圧巻。職人一人一人が魅せる手捌きを目の前に米と酢にこだわった鮨、利酒師とソムリエが、ネタや料理に合わせて厳選した日本酒とワインで鮨のマリアージュをお楽しみいただけます。

世界的にも知られるようになった和食の代表格「鮨(SUSHI)」。本物の美味しさをお召し上がりください。

福吉兆 (フクキッコウ)

新業態

株式会社福吉兆

福吉兆

ユネスコの世界無形文化遺産に「和食」が登録され、世界的に有名になった「日本料理」。

吉兆創業者・湯木貞一は早くから「世界の名物 日本料理」をモットーに茶の湯の精神「一期一会」の出会いを大切に参りました。その精神を引き継ぎながら気軽に懐石料理を楽しんでいただけるよう、全席椅子席をご用意しております。謡いの会、簡単なお茶事、日本酒の会など季節ごとのイベントを開催の予定です。ご接待、ご会食をはじめ年配のお客様にも寛いでいただけるよう和室に椅子のお席もごさいます。

◆上質な空間で、高感度な大人のための中之島スタイルを体感いただけるショッピング&グルメ◆
1F・店舗数 : 飲食2店舗、物販3店舗

● Aēsop (イソップ)

イソップ・ジャパン株式会社

Aēsop®

1987年にメルボルンで創業して以来、優れたスキンケア、ヘアケア、ボディケア製品の創造を追求し続けているイソップの直営店です。植物由来成分と非植物由来成分を使用し、すべての成分はイソップがこだわりを持って選び抜いたものです。

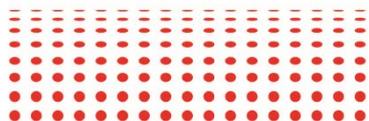
二俣公一氏率いるケース・リアルとのコラボレーションにより設計された店舗は芸術や音楽に溢れた中之島へのオマージュ。大阪の近代建築に見られる竜山石(たつやまいし)を用いた、小さな劇場のようなストアです。お肌のスキンケアアドバイスをイソップのコンサルタントがいたします。お気軽にお声掛けください。

〈お問い合わせ〉

朝日新聞大阪本社 広報担当 TEL 06-6201-8435
商業施設関係
朝日ビルディング TEL 06-6231-7555

>

contact



press release

2017年1月25日

朝日新聞

朝日新聞大阪本社 〒530-8211 大阪市北区中之島 2-3-18

● FIFTH SEASON (フィフス シーズン)

新業態

株式会社 J.フロントフーズ



「ワクワクドキドキ」～心が躍るレストラン～

フレンチやイタリアンの技法を取り入れたニューヨークの街角にあるような形式にとらわれない「楽しい料理」で老若男女・国籍を問わず全ての人を楽しんでいただけのファインダイニングレストランです。臨場感溢れるオープンキッチンには、料理を堪能しながらシェフとの会話が楽しめるシェフズテーブルを用意しています。

モーニングからランチ、ティータイム、ディナーまでいつも最高の笑顔で！中之島から大阪を元気にしていきます。大阪のど真ん中・中之島で皆さまにお会いできるのを楽しみにしております。

● 和光 (ワコウ)

株式会社和光



ビジネス街という立地を生かし、モダン且つ重厚感のある店構え。グランドセイコーのマスターショップであり、グランドセイコーマスターショップモデルやアストロンといったセイコーの高級ラインを一堂にご覧いただけます。

モダンなデザインのアイテムを自分用、またギフト用に……。また中之島限定品としてビジネスシーンに役立つ紳士用のファッションアイテムをはじめ、婦人用のハンドバッグ、ハンカチーフ、アクセサリなどを豊富に取りそろえるほか、上質なギフトアイテムをご用意しております。

● MAGATAMA (マガタマ)

新業態

株式会社イシダ



フランス・パリで流行しているインテリア・美術品・ファッション等のトータルライフスタイルを提案するセレクトティブティック。

美術品をはじめ、ジュエリー、宝飾、時計から、高級ファッション、バッグ、小物に至るまで、本物志向の世界の富裕層に向けてオーナーの感性が光るショップです。

● Drip-X-Cafe (ドリップ エクス カフェ)

株式会社ジェイアール西日本フードサービスネット



Drip-X-Cafe

「木」を基調としたニューヨークスタイルのカフェ。コーヒーは、バリスタチャンピオンの抽出技術を再現した次世代のコーヒーマシンを導入し、香り豊かな価値ある1杯を提供します。さらにクリーミーでき

め細やかな泡立ちが特徴の新感覚アイスコーヒー「アイスブリュードコーヒー」、健康志向のお客様のために野菜やフルーツだけで製造した「コールドプレスジュース」、他にもテイクアウトもできるフランスパンのホットドッグやサンドイッチ、ランチBOXなども販売します。スペシャルティーコーヒーショップで、心安らぐひとときをお過ごしください。

〈お問い合わせ〉

朝日新聞大阪本社 広報担当 TEL 06-6201-8435
商業施設関係
朝日ビルディング TEL 06-6231-7555

>

contact



press release

2017年1月25日

朝日新聞

朝日新聞大阪本社 〒530-8211 大阪市北区中之島 2-3-18

◆ビジネスパーソンやフェスティバルホール、美術館散策に来られるお客様のあらゆるニーズに対応
◆
マルチフロア こだわりをもった「食の名店」が集結！
B1F・店舗数： 飲食6店舗、サービス1店舗

● Boulangerie a bientôt (ブーランジェリー・ア・ビアント)

有限会社ア・ビアント



焼きたてパンを提供するベーカリーがいよいよ登場！

“a bientôt”とは、フランス語で「じゃあ！またね！」という意味。岡山産小麦を石臼で自家製粉した商品も提供する予定です。ひと手間かけた素材を目と舌の肥えた中之島エリアのOLの皆さまに「じゃあ！またね！」と言って、選んでいただけるベーカリーをめざします。朝7時頃から営業。仕事前に1個頬張って、一日のスタートを快適に…。

ドライフルーツを使ったハード系から、ダノワーズなどのデニッシュ系、食パンなど、常時70～80種類をご用意いたします。ひと手間かけた焼きたてのパンの味をお楽しみください。

● RED BRICKS (レッド・ブリックス)

西日本初

TOHO リテール株式会社



古レンガや鋳鉄風のテイストの内装と古き良きアメリカのタイポグラフィをイメージしたサイン、モノクロ写真をディスプレイし、ニューヨークらしい賑わい豊かな酒場です。

網焼きグリラーで豪快に焼き上げたビーフグリルは自慢料理。ビーフグリルを中心に豊富な種類の料理は、ガッツリと召し上がりたい方にお勧め。ビールを片手に大勢で楽しんでいただけるビアパブです。長年培った洋食グリルをミックスした料理も味わっていただけます。ランチは、リーズナブルにハンバーグを中心としたメニューがおすすめです。

● SPICE&HERB SUPER "DRY" (スパイス&ハーブ スーパードライ)

アサヒフードクリエイティブ株式会社

SPICE & HERB
SUPER
"DRY"

アサヒビール直営の鮮度抜群のスーパードライを堪能できる本格派ビアパブ。お料理はハーブとスパイスを効かせた世界各国の料理を旅するように楽しめます。

店内はユニセックスで開放感のある空間を演出。立ち寄りでも軽く一杯でも、本格的料理でも、ランチでも、様々なシーンで利用できるお店です。みていただきたいお店です。

〈お問い合わせ〉

朝日新聞大阪本社 広報担当 TEL 06-6201-8435

商業施設関係

朝日ビルディング

TEL 06-6231-7555

>

contact



press release

2017年1月25日

朝日新聞

朝日新聞大阪本社 〒530-8211 大阪市北区中之島 2-3-18

● ラーメン Zikon 而今 (ジコン)

株式会社今日を生きる



創業者・島田英治店主が自ら店頭立ち、女性から幅広い年代層に人気のあっさり鶏ラーメンをはじめ、若い層に人気の濃厚鶏白湯ラーメン、中之島店オリジナルラーメンを明るい清潔感あふれる店内でお召し上がりください。

当店自慢の鶏料理メニューも充実。家族連れやグループなどに向けて、日曜日限定メニューなども提供する予定です。

● 中之島スペインバル erco (エルコ)

新業態

株式会社朝日エアポートサービス



毎日通っていただきたい「オフィスワーカーの社交場」を目指したスペインバル。

日替わりも含め毎日40種類以上のタパスメニューや、当店自慢のエイジングポーク料理、もち麦を使用したパエリアなど、バラエティー豊かでオリジナリティのあるスペイン料理をご用意。

スペイン産ビールやワイン、自家製サングリアなど、リーズナブルにお楽しみいただけます。豚のしっぽをイメージした大きなオブジェと、笑顔いっぱいのスタッフが皆さまをお迎えします。

● 鳥料理 藤よし (フジヨシ)

新業態

株式会社フジオフードシステム



佐賀みつせ鶏と麓赤鶏を使い、じっくりと焼きあげた焼鳥とおいしいワインを落ちついた和の空間で、お楽しみください。オフィスワーカーの仕事終わりをインパクトのあるメニューで憩いの場を提供いたします。

焼き鳥の他、中之島店限定の「鶏すき鍋」メニューや、こだわりの釜めしもご用意する予定です。どうぞお楽しみに。

● ファミマ!!

株式会社ファミリーマート



高感度なオフィスワーカーのニーズにお応えするため、街中のファミリーマートとは異なる「ファミマ!!」がセレクトした「生活を楽しむ」ための話題商品「Famima!! Select」をご用意。

開放感あふれる内装デザインからBGMまで、心地よさを追求するとともに、オフィスワーカーにほっとしていただけるコンビニエンスストア「空間」を提供いたします。

〈お問い合わせ〉

朝日新聞大阪本社 広報担当 TEL 06-6201-8435

商業施設関係

朝日ビルディング

TEL 06-6231-7555

>

contact



press release

2017年1月25日

朝日新聞

朝日新聞大阪本社 〒530-8211 大阪市北区中之島 2-3-18

「フェスティバルプラザ」全体概要について

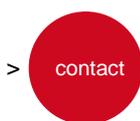
1. 商業施設名称 :	フェスティバルプラザ	
2. ビル名称 :	中之島フェスティバルタワー・ウエスト	中之島フェスティバルタワー
3. 総称 :	フェスティバルシティ	
4. オープン日 :	2017年4月17日(月)	2012年11月28日(水)
5. 所在地 :	大阪市北区中之島3丁目2番4号	大阪市北区中之島2丁目3番18号
6. 店舗数 :	全17店舗 飲食13店舗、物販・サービス4店舗	全32店舗 飲食17店舗、物販・サービス15店舗
7. 店舗専有面積 :	約2,200㎡	約4,400㎡
8. 商業総合床面積 :	約6,600㎡	
9. 連絡先 :	TEL. 06-6231-7555、FAX.06-6231-7550	
10. 営業時間 :	物販 10:00~20:00 飲食 11:00~23:00 ※一部店舗により異なります。	
11. アクセス :	<ul style="list-style-type: none"> ● 地下鉄四つ橋線「肥後橋駅」、京阪中之島線「渡辺橋駅」より直結 ● JR「大阪駅」下車徒歩11分、JR「北新地駅」下車徒歩7分 ● 地下鉄御堂筋線「淀屋橋駅」より徒歩5分 	
12. ホームページ :	http://festivalplaza.jp	

【お問い合わせ先】

▽フェスティバルプラザ

TEL. 06-6231-7555 担当: 平山、有井、九里(くのり)

(受付時間: 平日 9:30~17:30)



〈お問い合わせ〉

朝日新聞大阪本社 広報担当 TEL 06-6201-8435

商業施設関係

朝日ビルディング

TEL 06-6231-7555